



項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項																																																																										
衛生器具備	<p>1. 大便器洗浄弁 (5-1.1.8) ※ 洗浄タンク方式 ・ 洗浄弁方式 ( ・ 電気開閉式 ・ 手動式)</p> <p>2. 便器洗浄用タンク ※ 手洗付 ・ 手洗なし</p> <p>3. 温水洗浄便座加熱方式 (5-1.1.13) ※ 貯湯式 ・ 瞬間式</p> <p>4. 器具付風呂栓 (5-1.1.6) ※ 節水こま ・ 普通こま</p> <p>5. 自動水栓 (5-1.1.7) 電源種別 ・ AC100V ・ 乾電池 ・ 自己発電 手動スイッチ ・ 有 ・ 無</p> <p>6. 小便器自動洗浄 (5-1.1.2) 電気開閉式 ( ・ 小便器一体型 ・ 分離型)</p> <p>7. 洗面化粧ユニット 付属品の排水管及びトラップの材質 ※ 樹脂製 ・ 金属製</p> <p>8. 機材の品質等 (1-1.4.2) 機材の品質及び性能の適用は、次による。 便器 ※ 優良住宅部品 (BL部品) ・ 機材の品質・性能基準 ・ その他 ( ) 洗面化粧ユニット ※ 優良住宅部品 (BL部品) ・ 機材の品質・性能基準 ・ その他 ( ) 洗濯機用防水パン ※ 優良住宅部品 (BL部品) ・ 機材の品質・性能基準 ・ その他 ( ) 浴槽 ※ 優良住宅部品 (BL部品) ・ 機材の品質・性能基準 ・ その他 ( )</p>	給水設備	<p>7. 埋設弁開閉用ハンドル 本工事に ※ 含む (水道事業者管理用は除く) ・ 含まない</p> <p>8. 水道加入金等 水道加入金 ・ 要 ( ・ 本工事 ・ 別途) ・ 不要 ・ その他 ( )</p> <p>9. ステンレス管の接合方法 呼び径75Su以上 ・ ハウジング形管継手接合 ・ フランジ接合 ・ 溶接接合 呼び径60Su以下は共通仕様書 (SAS322を満足した継手による接合) による。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th colspan="2">保温の種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>屋内露出</td> <td>・ ロックウール</td> <td>・ ポリスチレンフォーム</td> </tr> <tr> <td>機械室、メーター室内</td> <td>・ ロックウール</td> <td>・ ポリスチレンフォーム</td> </tr> <tr> <td>階下のあるトレンチ内</td> <td>・ グラスウール</td> <td>・ ポリエチレンフォーム</td> </tr> <tr> <td>天井内</td> <td>・ ロックウール</td> <td>・ ポリスチレンフォーム</td> </tr> <tr> <td>パイプシャフト内</td> <td>・ グラスウール</td> <td>・ ポリエチレンフォーム</td> </tr> <tr> <td>階下のないトレンチ内</td> <td>・ ポリスチレンフォーム</td> <td>・ ポリエチレンフォーム</td> </tr> <tr> <td>屋外露出</td> <td>・ ポリスチレンフォーム</td> <td>・ ポリエチレンフォーム</td> </tr> </tbody> </table> <p>10. 保温 (2-3.1.5)</p> <p>11. 建物導入部配管 (2-2.4.1) 不等沈下のおそれがある場合は、公共建築設備工事標準図 (機械設備工事編) によるフレキシブルジョイントを使用した方法で施工する。</p> <p>12. 機材の品質等 (1-1.4.2) 機材の品質及び性能の適用は、次による。 給水ポンプシステム ※ 優良住宅部品 (BL部品) ・ 機材の品質・性能基準 ・ その他 ( ) さや管ヘッダー配管システム ※ 優良住宅部品 (BL部品) ・ 機材の品質・性能基準 ・ その他 ( ) 水槽 ※ 機材の品質・性能基準 ・ その他 ( )</p>	施工箇所	保温の種類		屋内露出	・ ロックウール	・ ポリスチレンフォーム	機械室、メーター室内	・ ロックウール	・ ポリスチレンフォーム	階下のあるトレンチ内	・ グラスウール	・ ポリエチレンフォーム	天井内	・ ロックウール	・ ポリスチレンフォーム	パイプシャフト内	・ グラスウール	・ ポリエチレンフォーム	階下のないトレンチ内	・ ポリスチレンフォーム	・ ポリエチレンフォーム	屋外露出	・ ポリスチレンフォーム	・ ポリエチレンフォーム	給湯設備	<p>1. 配管材料 (2-2.1.2.5) 一般配管 ・ 耐熱性ライニング鋼管 ・ ステンレス鋼管 ( ) ・ 銅管 ・ 被覆銅管 ・ 保温付被覆銅管</p> <p>2. 弁類 ※ JIS又はJV 5K ・ JIS又はJV10K ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。</p> <p>3. ステンレス管の接合方法 呼び径75Su以上 ・ ハウジング形管継手接合 ・ フランジ接合 ・ 溶接接合 呼び径60Su以下は共通仕様書 (SAS322を満足した継手による接合) による。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th colspan="2">保温の種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>屋内露出</td> <td>・ ロックウール</td> <td>・ グラスウール</td> </tr> <tr> <td>機械室、メーター室内</td> <td>・ ロックウール</td> <td>・ グラスウール</td> </tr> <tr> <td>階下のあるトレンチ内</td> <td>・ ロックウール</td> <td>・ グラスウール</td> </tr> <tr> <td>天井内</td> <td>・ ロックウール</td> <td>・ グラスウール</td> </tr> <tr> <td>階下のないトレンチ内</td> <td>・ ロックウール</td> <td>・ グラスウール</td> </tr> <tr> <td>屋外露出</td> <td>・ ロックウール</td> <td>・ グラスウール</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 保温 (2-3.1.5)</p> <p>5. 機材の品質等 (1-1.4.2) 機材の品質及び性能の適用は、次による。 給湯器ユニット (ガス給湯機) ※ 優良住宅部品 (BL部品) ・ 機材の品質・性能基準 ・ その他 ( ) 電気温水器 (電気給湯機) ※ 優良住宅部品 (BL部品) ・ 機材の品質・性能基準 ・ その他 ( ) ヒートポンプ給湯機 (電気給湯機) ※ 優良住宅部品 (BL部品) ・ 機材の品質・性能基準 ・ その他 ( ) 太陽熱利用システム ※ 優良住宅部品 (BL部品) ・ 機材の品質・性能基準 ・ その他 ( ) 家庭用燃料電池コージェネレーションシステム ※ 優良住宅部品 (BL部品) ・ 機材の品質・性能基準 ・ その他 ( )</p>	施工箇所	保温の種類		屋内露出	・ ロックウール	・ グラスウール	機械室、メーター室内	・ ロックウール	・ グラスウール	階下のあるトレンチ内	・ ロックウール	・ グラスウール	天井内	・ ロックウール	・ グラスウール	階下のないトレンチ内	・ ロックウール	・ グラスウール	屋外露出	・ ロックウール	・ グラスウール	暖房設備	<p>1. 設計温湿度条件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">外気</th> <th colspan="4">屋内 (調整目標値)</th> </tr> <tr> <th>温度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> <th colspan="2">一般</th> <th colspan="2">湿度 (RH)</th> </tr> <tr> <th>夏期</th> <td>℃</td> <td>%</td> <td>℃</td> <td>%</td> <td>℃</td> <td>%</td> </tr> <tr> <th>冬期</th> <td>℃</td> <td>%</td> <td>℃</td> <td>%</td> <td>℃</td> <td>%</td> </tr> </thead> </table> <p>2. 長方形ダクトの区分 ・ アングルフランジ工法 ・ コーナーボルト工法 ( ・ 共板 ・ スライド)</p> <p>3. 配管材料 冷媒配管 ・ 鋼管 ・ 保温化粧ケース ( ・ 有 ・ 無) ・ 断熱材被覆銅管</p> <p>4. 機材の品質等 (1-1.4.2) 機材の品質及び性能の適用は、次による。 住戸内配管 (温水暖房) ・ 架橋ポリエチレン管 ( ・ 融着 ・ メカニカル) ・ ポリブテン管 ( ・ 融着 ・ メカニカル) 住戸セントラル暖房方式 (暖・冷房システム) ※ 優良住宅部品 (BL部品) ・ 機材の品質・性能基準 ・ その他 ( )</p>		外気		屋内 (調整目標値)				温度 (DB)	湿度 (RH)	一般		湿度 (RH)		夏期	℃	%	℃	%	℃	%	冬期	℃	%	℃	%	℃	%	換気設備	<p>1. ダクト材料 台所 ・ 鉄板スパイラルダクト ・ ステンレスダクト 浴室、洗面所、便所 (住戸内) ・ 鉄板スパイラルダクト ・ ステンレスダクト ・ 硬質ポリ塩化ビニル管 ( ・ VP ・ RF-VP ・ 2管路) ・ 換気用耐火二層管 ( ・ 単管路 ・ 2管路)</p> <p>2. 長方形ダクトの区分 ・ アングルフランジ工法 ・ コーナーボルト工法 ( ・ 共板 ・ スライド)</p> <p>3. ダンパーの固定方法 (3-2.3.3) 図示によるほか、公共建築設備工事標準図 (機械設備工事編) による。</p> <p>4. 機材の品質等 (1-1.4.2) 機材の品質及び性能の適用は、次による。 換気扇類及び換気口等 (換気ユニット) ※ 優良住宅部品 (BL部品) ・ 機材の品質・性能基準 ・ その他 ( )</p>
施工箇所	保温の種類																																																																																
屋内露出	・ ロックウール	・ ポリスチレンフォーム																																																																															
機械室、メーター室内	・ ロックウール	・ ポリスチレンフォーム																																																																															
階下のあるトレンチ内	・ グラスウール	・ ポリエチレンフォーム																																																																															
天井内	・ ロックウール	・ ポリスチレンフォーム																																																																															
パイプシャフト内	・ グラスウール	・ ポリエチレンフォーム																																																																															
階下のないトレンチ内	・ ポリスチレンフォーム	・ ポリエチレンフォーム																																																																															
屋外露出	・ ポリスチレンフォーム	・ ポリエチレンフォーム																																																																															
施工箇所	保温の種類																																																																																
屋内露出	・ ロックウール	・ グラスウール																																																																															
機械室、メーター室内	・ ロックウール	・ グラスウール																																																																															
階下のあるトレンチ内	・ ロックウール	・ グラスウール																																																																															
天井内	・ ロックウール	・ グラスウール																																																																															
階下のないトレンチ内	・ ロックウール	・ グラスウール																																																																															
屋外露出	・ ロックウール	・ グラスウール																																																																															
	外気		屋内 (調整目標値)																																																																														
	温度 (DB)	湿度 (RH)	一般		湿度 (RH)																																																																												
夏期	℃	%	℃	%	℃	%																																																																											
冬期	℃	%	℃	%	℃	%																																																																											
給水設備	<p>1. 量水器 親メーター ※ 貸与 ・ 買取 (隔測メーター ・ 有 ・ 無) ・ 子メーター ・ 貸与 ※ 買取 (隔測メーター ・ 有 ・ 無) ・ 各メーター ・ 貸与 ・ 買取 (隔測メーター ・ 有 ・ 無)</p> <p>2. 量水器柵 ・ 水道事業者指定品 ( ・ 貸与 ・ 買取)</p> <p>3. 配管材料 (2-2.1.2.5) 一般配管 ・ 塩ビライニング鋼管 ( ・ VA ・ VB) ・ ポリ粉体ライニング鋼管 ( ・ VA ・ VB) ・ ステンレス鋼管 ( ) ・ ビニル管 ( ・ VP ・ HIVP) ・ 地中埋設配管 ・ 塩ビライニング鋼管 (VD) ・ ポリ粉体ライニング鋼管 (PD) ・ ステンレス鋼管 ( ) ・ ビニル管 ( ・ VP ・ HIVP ) ・ ポリエチレン管 ( ・ 融着 ・ メカニカル) ・ 住戸内配管 ・ 架橋ポリエチレン管 ( ・ 融着 ・ メカニカル) ・ ポリブテン管 ( ・ 融着 ・ メカニカル)</p> <p>4. 弁類 水道直結部分 ※ JIS又はJV10K ・ 水道事業者の規定による ( K) ・ その他の部分 ※ JIS又はJV10K ・ JIS又はJV5K 屋外埋設弁 (呼び径75A以上) ・ 水道用仕切弁 ・ 水道用ソフトシール仕切弁 ・ 水道用合成樹脂製ソフトシール仕切弁 ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。</p> <p>5. 水栓類 屋内 ( ※ 一般水栓 ・ 耐寒水栓) 泡沫式とする箇所 ( ) 屋外 ( ※ 耐寒水栓 ・ 一般水栓) 耐寒水栓はJWWAの認証品とする</p> <p>6. 埋設深さ 一般敷地内 ( ※ 300mm以上 ・ mm以上) ・ 敷地内車道 ( ※ 600mm以上 ・ mm以上) ・ 公道部分 ( ※ 水道事業者及び道路管理者の規定による)</p>	排水設備	<p>1. 配管材料 (2-2.1.2.6) 屋内汚水管 (共用部分) ・ 排水用塩ビライニング鋼管 ・ コーティング鋼管 ・ 铸铁管 ・ ビニル管 ( ・ VP ・ RF-VP) ・ 耐火二層管 屋内雑排水管 (共用部分) ・ 排水用塩ビライニング鋼管 ・ コーティング鋼管 ・ 铸铁管 ・ ビニル管 ( ・ VP ・ RF-VP) ・ 耐火二層管 屋内汚水管 (専有部分) ・ 排水用塩ビライニング鋼管 ・ コーティング鋼管 ・ 铸铁管 ・ ビニル管 ( ・ VP ・ RF-VP) ・ 耐火二層管 屋内雑排水管 (専有部分) ・ 排水用塩ビライニング鋼管 ・ コーティング鋼管 ・ 铸铁管 ・ ビニル管 ( ・ VP ・ RF-VP) ・ 耐火二層管 通気管 ・ 配管用炭素鋼鋼管 (白) ・ ビニル管 ( ・ VP ・ RF-VP) ・ 耐火二層管 屋外地中管 ・ ビニル管 ( ・ VP ・ RF-VP) ・ ビニル管 (VU)</p> <p>2. 排水柵 (5-1.8.1) 図示によるほか、公共建築設備工事標準図 (機械設備工事編) による。</p> <p>3. 掃除口 横主管の掃除口は1.0m以内毎に設置する。</p> <p>4. 放流負担金等 放流負担金 ・ 要 ( ・ 本工事 ・ 別途) ・ 不要 ・ その他 ( )</p> <p>5. 保温 (2-3.1.5)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th colspan="2">保温の種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>屋内露出</td> <td>・ ロックウール</td> <td>・ ポリスチレンフォーム</td> </tr> <tr> <td>機械室</td> <td>・ ロックウール</td> <td>・ ポリスチレンフォーム</td> </tr> <tr> <td>階下のあるトレンチ内</td> <td>・ グラスウール</td> <td>・ ポリエチレンフォーム</td> </tr> <tr> <td>天井内</td> <td>・ ロックウール</td> <td>・ ポリスチレンフォーム</td> </tr> <tr> <td>パイプシャフト内</td> <td>・ グラスウール</td> <td>・ ポリエチレンフォーム</td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	保温の種類		屋内露出	・ ロックウール	・ ポリスチレンフォーム	機械室	・ ロックウール	・ ポリスチレンフォーム	階下のあるトレンチ内	・ グラスウール	・ ポリエチレンフォーム	天井内	・ ロックウール	・ ポリスチレンフォーム	パイプシャフト内	・ グラスウール	・ ポリエチレンフォーム	ガス設備	<p>1. 配管材料 一般 ※ ガス事業者の規定による ・ 配管用炭素鋼鋼管 (白) ・ 地中埋設部 ※ ガス事業者の規定による ・ ポリエチレン管</p> <p>2. 都市ガス 各戸ガスメーター ※ ガス事業者設置 ・ 引込負担金 ・ 不要 ・ 要 ( ・ 別途工事 ・ 本工事)</p> <p>3. 液化石油ガス 各戸ガスメーター ※ ガス事業者設置 ・ ガスボンベ ※ 貸与 ・ 買取 集合装置及び配管要領は、図示によるほか、公共建築設備工事標準図 (機械設備工事編) による。</p> <p>4. ガス漏れ警報器 図示による ( ・ 分離形 ・ 一体形) ・ 別途工事 外部出力端子 ・ 有 ・ 無</p> <p>5. 調理用ガス機器 各戸ガスコンロ ( ・ 組込型 ・ 据置型 ・ 別途工事)</p>	消火設備	<p>1. 配管材料 (2-2.1.2.5) 一般配管 ・ 配管用炭素鋼鋼管 (白) ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管 ・ 合成樹脂管 (共同住宅用スプリンクラー)</p> <p>2. 屋内消火栓 種類 地中埋設配管 ・ 外面被覆鋼管 ( ・ SGP-VS ・ STPG370-VS)</p> <p>3. 消火栓開閉弁 ・ 易操作性1号消火栓 ・ 2号消火栓 ・ 広範囲型2号消火栓 ・ 1MPa ・ 2MPa</p>	電気設備	<p>1. さく井設備</p> <p>2. 浄化槽設備</p> <p>3. 昇降機設備</p> <p>4. 機械式駐車設備</p> <p>5. 撤去工事</p>																																																						
施工箇所	保温の種類																																																																																
屋内露出	・ ロックウール	・ ポリスチレンフォーム																																																																															
機械室	・ ロックウール	・ ポリスチレンフォーム																																																																															
階下のあるトレンチ内	・ グラスウール	・ ポリエチレンフォーム																																																																															
天井内	・ ロックウール	・ ポリスチレンフォーム																																																																															
パイプシャフト内	・ グラスウール	・ ポリエチレンフォーム																																																																															

工事区分表						
工 事 項 目	建築	電気	機械	昇降	外構	備 考
躯体への貫通孔						
貫通孔の材料	○	○	○	○		各工事に必要な貫通孔は各々の工事
貫通孔の墨出し	○	○	○	○		同 上
貫通孔の取付け	○	○	○	○		同 上
貫通孔の補強	○					
屋上						
機器及び水槽類の基礎	○					
同上基礎のアンカーボルト設置		○	○			
同上基礎の防水	○					
昇降機						
昇降機の躯体	○					
機械室の躯体	○					
機械室の床開口	○					
機械室天井フック	○					
ガイドレール下地	○					
ピット防水	○					
押しボタン、インジケータ	○					
三方枠、幕板取付け				○		
三方枠廻り埋戻し				○		
機械室換気設備			○			
制御盤から外部インターまでの配管、配線				○		
点検用コンセント		○				
その他						
インサート	○	○	○	○		各工事に必要な貫通孔は各々の工事
A L C板の壁開口及び補強	○					
押出成形セメント板の壁開口及び補強	○					
縦樋、ドレン	○					
縦樋から第一樹までの接続	○					
第一樹以降の排水設備					○	
ハンドホール等の化粧蓋		○	○			
消火器						
消火器ボックス	○		○			
テレビアンテナ						
避雷針		○				
浄化槽						
受水槽			○			
ゴミ置き場						
自転車置き場					○	

工事区分表						
工 事 項 目	建築	電気	機械	昇降	外構	備 考
軽量天井・壁下地及び木天井・壁下地						
墨出し	○	○	○			各工事に必要な貫通孔は各々の工事
開口補強	○					
手すり下地補強	○					
吊り戸下地補強	○					
洗面化粧台下地補強	○					
天井・壁せつこうボード						
ボード切込み	○	○	○			各工事に必要な貫通孔は各々の工事
台所廻り						
キッチン（流し台、ガス台、吊り戸）	○					
レンジフード			○			
棚下灯		○				
洗面所・浴室廻り						
洗面化粧台			○			
洗濯パン			○			
浴室ユニット	○					
浴室ユニット内照明器具	○					
浴室ユニット内水栓	○					
バスタオル掛け	○					
便所廻り						
衛生陶器			○			
補助手すり	○					
タオル掛け	○					
紙巻き器			○			
その他						
床・壁・天井点検口	○					
クーラースリーブ及びキャップ	○					
室外機用吊りボルト	○					
床暖房			○			